



【北海道教育の基本理念】  
自立・共生

学校経営のキーワード  
協言周・協働

～生徒も教師も創造・自律・挑戦～  
コンセプト：シェア・クリア・スマート

【目指す学校像】

学校は生徒が主役(生徒どまんなか)

- 夢や希望を実現する学校
- 自由と正義、明るさにあられる学校
- 歌声が響く美しい学校
- 地域と仲間(人)を大切にする学校

校訓 文武両道

学校教育目標

**創造** 未来に向け よりよい自分をつくり上げよう  
「確かな学力」の定着【知】

【目指す生徒像】 未来を見つめることができる15歳  
認め合う心・行動力・考える力

伝わるあいさつができる 学校をきれいにする  
気持ちを込めて歌う 時間を守り、いかせる  
自分の考えを語ることができる

【苫小牧市教育の基本理念】  
未来の社会をつくるひとづくり

エリアの目指す子ども像

未来の自分づくりに向け  
自ら学び続ける  
たくましい子ども

【目指す教師像】

- 人間力(構想力、コミュニケーション能力、行動力)を発揮し組織で動く
- 主体的に学び、生徒に還元する教師
- 生徒の良さを引き出し、生徒の自己決定に伴走する教師
- 生徒の変化を敏感に察知し、対処できる教師  
(よく気づき、動く=生徒指導での迅速な対応)

**自律** 自ら考え 責任をもって行動しよう  
「豊かな人間性」の育成【徳】

【目指す生徒像】 自分を見つめることができる15歳  
決断力・適応力・共感力

社会で活躍  
幸せに生きる

**挑戦** 強い心と身体で 困難に立ち向かおう  
「健やかな体」の育成【体】

【目指す生徒像】 夢に向かって進むことができる15歳  
折れない心・挑戦心・好奇心

今年度の重点

学習意欲、学力・体力の向上(授業改善)

- ・共通取組事項(焦点化・イメージ化・視覚化)の徹底
- ・共通取組場面(見通す・決定する・協働する・振り返る)の設定
- ・ICT活用による効率化と生徒が思考する場面の確保
- ・AI型ドリルの活用による学習内容、家庭学習習慣の定着
- ・自主学习室の開放、学習相談による学習の遅れ(躓き)の解消

【数値目標】※生徒アンケートでの肯定的回答( )はR7のデータ( )は「とてもできている」

- ・根拠を明確にして考えたり、説明したりすることができる…70%以上(66%(14%))
- ・授業中にグループで考えを出し合い、理解が深まったりわかったりすることができる…70%以上(91%(43%))
- ・様々な学習活動において、タブレットなどのICT機器を積極的に活用することができる…70%以上(75%(28%))
- ・ICT機器を利用することで授業がより分かりやすくなったと思う…70%(74%(27%))
- ・普段から自分で計画を立てて学習することができる…70%以上(55%(14%))

主体性、自己指導能力、自治能力の育成

- ・ウトナイ宣言、Utonai standard styleに基づく基本的習慣の確立
- ・主体的、自律的な判断や行動につながる道徳教育の充実
- ・清掃活動、地域貢献活動による所属感、連帯感の向上
- ・生徒に考えさせ、決めさせ、任せる特別活動(生徒会等)
- ・U-meeting等他者と意見交流する機会の設定

【数値目標】※生徒アンケートでの肯定的回答( )はR7のデータ( )は「とてもできている」

- ・基本的な生活習慣が身に付いている…70%以上(86%(39%))
- ・いじめのない充実した学校生活を送ることができる…100%(95%(61%))
- ・生徒会活動・委員会活動は充実した活動になっていると感じる…70%以上(92%(39%))
- ・学校行事は学級や個人の成長につながる有意義なものとなっていると思う…70%以上(95%(57%))
- ・日常生活や清掃活動を通して美化意識が高まっている…70%以上(89%(43%))

教職員の意識改革(働き方・コンプライアンス)

- ・業務内容の効率化(学校DX、時間外勤務の縮減)
- ・働きやすさと働きがいの両立につながる業務の見直し
- ・可視化された進捗状況をもとに改善項目をより焦点化
- ・教員の意識と習慣の変容、慣れによる取組の遅滞の解消
- ・サービス規律、不祥事根絶に向けた研修の推進

【数値目標】※( )はR7の実績

- ・時間外勤務月45時間以上の教職員…0名
- ・Roadの見直しの観点例を元に改善…1例以上
- ・コンプライアンスに関する研修実施…3回以上(4回)